

令和元年7月教育委員会定例会（2日目）  
会議録

令和元年7月23日 開催

静岡市教育委員会

令和元年7月静岡市教育委員会（2日目）定例会次第

1 日時

令和元年7月23日（火） 午後2時

2 場所

静岡市役所 清水庁舎 3階 第1会議室

3 日程

(1) 開会

(2) 議案

議案第9号 令和2年度使用 静岡市立の小學校用「全ての教科」教科用図書の採択  
について

議案第10号 令和2年度使用 静岡市立の高等学校用教科用図書の採択について

(3) 閉会

令和元年7月教育委員会定例会（2日目）会議録

- 1 日 時 令和元年7月23日（火） 午後2時 開会
- 2 場 所 静岡市役所 清水庁舎 3階 第1会議室
- 3 出席者 教育委員会 教育長 池谷 眞樹 委 員 杉山 節雄  
委 員 佐野 嘉則 委 員 松村 龍夫  
委 員 川村 美智 委 員 藤田 三佐子

教育委員会事務局  
教育統括監 望月 敬剛  
教育局次長 甲 猛志  
教育局理事（教育政策担当） 加納 弘敏  
（教育総務課長事務取扱）  
教職員課厚生・給与担当課長 小長井健司  
参与兼教育施設課 村上 徹真  
学校教育課長 櫻井 守  
児童生徒支援課 栗田 保孝  
学校給食課長 坂井 義則  
参与兼教育センター所長 岡島 均  
中央図書館長 市川 智章  
教育総務課課長補佐兼総務係長 海野 祥吾  
教育総務課主査 澤野 倫世

## 4 日 程

### (1) 開会

池谷教育長 ただいまから令和元年7月教育委員会定例会を再開いたします。  
本定例会は、昨日7月22日から本日の2日間にわたっての開催です。本日が2日目となります。

傍聴人の定員につきましては、静岡市教育委員会傍聴規則第2条に会議の場所、その他の事情を考慮して教育長が定めると規定されており、本日の傍聴者については10名と定め、あらかじめホームページでお知らせしておりました。

しかし、本日はそれを上回る数の希望者がお見えになりましたので、会議を円滑に運営するための環境などを考慮した上で、定員を増員するものとし、28名の方に御入室いただいたものです。教育委員・事務局職員ともに御承知おきください。

### (2) 議事

池谷教育長 それでは、議事に入ります。  
お手元の資料、「会議の流れ」をごらんください。  
本日は、議案2件の審議を行います。  
全て公開で行います。  
それでは、審議に入ります。

#### <議案第9号 令和2年度使用 静岡市立の小学校用「全ての教科」教科用図書の採択について>

池谷教育長 議案第9号 令和2年度使用静岡市立の小学校用「全ての教科」教科用図書の採択についてですが、議案審議に先立って、採択の方法等について協議をお願いいたします。

本議案については教育委員会5月定例会において、採択の基本方針を議決し、その基本方針に基づき、6月3日、採択候補者の選定を静岡地区教科用図書検討委員会に諮問いたしました。

本日は、同検討委員会からその答申をいただき、御説明を受けた後、協議を経て採択するよう考えております。

そのため、検討委員及び研究委員の入室を認めますが、よろしいでしょうか。

各 委 員 異議なし。

池谷教育長　それでは、検討委員と研究委員の入室をお願いいたします。

《検討委員・研究委員　入室》

池谷教育長　まず初めに、小学校「全ての教科」の教科用図書採択の進め方について、事務局から説明をお願いいたします。

学校教育課長　それでは、小学校「全ての教科」の教科用図書採択の進め方につきまして、御説明させていただきます。

この進め方につきましては、昨日に行った中学校「全ての教科」の教科用図書採択の際と同じでございます。

資料①-1、7月定例会における教科用図書の採択の流れをごらんください。

初めに、検討委員会の稲垣委員長から教育長へ、小学校の全ての教科用図書についての答申をお渡しいたします。

その答申に基づき、まず小学校の教科用図書につきまして、稲垣委員長から全体概要、次に各部長から各部長が選定した候補者について説明した後、質疑応答の時間を設けます。

続いて教育委員による協議を行った後、投票に移りますが、投票に当たっては検討委員会の答申を参考に、全ての文部科学省検定済み教科用図書を対象として審議し、その後、投票することといたします。

資料中、下段に記載の「投票による決定方法」をごらんください。

投票につきましては、静岡市教育委員会会議規則第12条第2項の規定により無記名投票で行います。

投票の結果、過半数の票を得た教科用図書があれば、その教科用図書を採択するものとします。

過半数の票を得た教科用図書がない場合で、2者が半数ずつ同数の場合は「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」第14条第4項に基づき教育長が図書を決するものとし、それ以外の場合は再度投票を行うこととします。

再投票の場合、再投票に先立って予備投票を行い、候補者を2者に絞り込みます。予備投票は1回目の投票で票を得なかった図書を除外し、1票以上の票を得た図書を対象とします。各委員が1位を2点、2位を1点として投票し、より多くの得点を獲得した上位2者を再投票の対象として選定することとします。

予備投票の結果、2位が同点になるなど上位2者が決まらなかった場合は、同点となった者を対象に再度予備投票を行い2者を選定することとします。これによっても決まらない場合は、協議により選定方法を決めていただくようお願いいたします。

次に、予備投票で選定した2者を対象に2回目の投票を行い、そ

の結果、過半数の票を得た教科用図書があれば、その教科用図書を採択するものとし、2者が3票ずつ同数の場合は、1回目と同様に教育長が図書を決するものとしします。

なお、公正性を期すため、開票は教育統括監が行うこととし、教育委員の皆さんの中から教育長が指名した方に立会人をお願いいたします。

説明は以上です。よろしくお願いいたします。

池谷教育長 小学校の全ての教科用図書の採択方法については、このような手順で行いたいと思いますが、いかがでしょうか。

各 委 員 異議なし。

池谷教育長 皆様に御承認いただきましたので、ただいま申し上げた方法で採択するものとしします。

それでは、事務局から、議案について御説明をお願いいたします。

学校教育課長 それでは、検討委員会より教育長に答申をお渡しいただきます。検討委員長は、教育長のところまでお進みください。

検討委員長 静岡市教育長、池谷眞樹様。  
静岡市立の小学校で使用する教科用図書について答申します。  
静岡地区教科用図書検討委員会委員長、稲垣宣子。

《答申の手渡し》

池谷教育長 ありがとうございます。

学校教育課長 検討委員長は、お席にお戻りください。

池谷教育長 ただいま答申を受け取りましたので、事務局は写しを各委員と出席者、傍聴の皆さんに配付してください。

《答申の写しの配付》

池谷教育長 本日は検討委員会の皆さんにお越しいただいておりますので、審議に先立ち答申の御説明をいただきたいと思っております。

初めに、稲垣検討委員長、御説明をお願いいたします。

検討委員長 静岡市立の小学校で使用する全ての教科の教科用図書の採択候補者を答申いたします。

来年度から完全実施される新学習指導要領に対応した教科用図書が各発行者から出され、昨年度検定を受けました。

それらの教科用図書について調査研究委員からの報告、各学校からの報告、教科書の趣意書、市民の声等を参考に選定しました。

選定の観点として、静岡市の子どもの課題に対応した、周りの人と一緒に考え、学び合いができるようなつくりになっていること。静岡市の特性に合っていること等を考え、静岡市の子どもたちにふさわしい教科書を各部会において採択候補者を2者ずつ設定いたしました。

説明は以上です。

池谷教育長 次に、各部会の皆さんに御説明をお願いいたします。説明と投票は11教科を2回に分けて行います。まず、校長部会、保護者部会、教員部会の順に、国語・書写・社会・地図・算数・理科・生活についてお願いいたします。

それでは校長部会からお願いいたします。

校長部会 校長部会です。

国語科です。

1者目は教育出版「ひろがる言葉」です。

確かめよう、考えよう、深めよう、広めようの学習過程を明確に示し、伝える力を養うために思考を整理したり可視化したりするためのカードやノートの使い方を例示することにより、主体的な学び合いの動機づけを図ることができるようになっていきます。

もう1者は光村図書「こくご」です。

話す・聞く・書く・読むのどの領域においても伝え合う力を大切にしながら対話的な学習を設けたり、既習事項を掲載し、系統的に教材配列したりすることで学びを深め、日常生活に生かす力を養うことができるよう工夫されています。

次に、書写です。

1者目は教育出版「小学書写」です。

目当てを意識して書いた作品をもとに、主体的に考え、対話しながら技能を習得したり、深く理解したりすることができるようになっていきます。学習の進め方や写真・イラストが丁寧に示されています。

もう1者は光村図書「書写」です。

考えよう、確かめよう、生かそうという学習の進め方を明確にし、学びの過程に話し合いを設定することで、主体的・対話的な学びができる構成になっています。低学年で水書の単元を設け、硬・毛一体、毛筆への移行を考慮しています。

次に、社会科です。

1 者目は東京書籍「新しい社会」です。

つかむ、調べる、まとめるという学習ガイドのように学びの過程が明示され、問題解決的な学習が意識されやすくなっています。高学年は教科書が分冊されており、各分野の学習内容が焦点化されています。

もう1者は教育出版「小学社会」です。

多様な見方や疑問を生む資料を提示して児童みずから問題を見つけ、ともに学び合う授業が展開しやすい構成となっています。中島地区の防災や登呂遺跡など、静岡市の身近な地域が教材化され、興味・関心を高めています。

次に、地図帳です。

1 者目は東京書籍「新しい地図帳」です。

自然や産業などの情報が多く掲載され、国土に対する理解が深められるように工夫されています。3年生からの使用を踏まえて、親しみやすいイラスト等を用いて楽しく活用できるように配慮されています。

もう1者は帝国書院「楽しく学ぶ 小学生の地図帳」です。

色や文字が見やすい地図の周りに、比較関連づけられる関係資料が配置され、多角的に社会的事象が考察できるように工夫されています。発達段階に配慮して地図の使い方をスモールステップで丁寧に解説しています。

次に、算数科です。

1 者目は学校図書「みんなと学ぶ小学校算数」です。

話し合いたいな、説明したいななど、学びのヒントを示して思考力・判断力・表現力を育んだり、一人学び、小集団、全体の段階を意識した学習活動を設定したりして、主体的、対話的で深い学びの実現が配慮されています。

もう1者は啓林館「わくわく算数」です。

学習の目当てを全ての時間で設定し、これに対応するまとめを掲載したり、繰り返しに重点を置いたりすることにより、主体的な学びにより基礎的・基本的な内容の定着が図られるように配慮されています。

次に、理科です。

1 者目は大日本図書「たのしい理科」です。

導入写真を見開きで掲載し、問題発見、実験・観察、話し合い活動による考察など、問題解決の学習過程が明確な構成となっています。静岡市科学館を初め県内の写真が多く掲載され、身近な題材を扱っています。

もう1者は啓林館「わくわく理科」です。

文章や絵・写真による解説、振り返りの設定により、観察・実験の技能習得や、自然事象等の深い理解に配慮されて

います。単元の終わりには、習熟度に配慮した補足的・発展的な学習コーナーが設けられています。

次に、生活科です。

1者目は東京書籍「新しい生活」です。

生き生きした写真やイラスト、観察や表現する際の視点などにより、児童の多様な気づきを促すとともに、気づきを交流し、学び合う学習活動が設定されています。

もう1者は光村図書「せいかつ」です。

各単元が導入・展開・振り返りの3段階の学習活動で構成され、厳選した資料に基づいて児童が見通しを持ち、自分で考えたり学び合ったりすることで、主体的に問題解決できるように工夫されています。

以上です。

#### 保護者部会

保護者部会です。

国語科です。

1者目、東京書籍「新しい国語」。

国語に親しみを持ち、楽しく学べるような工夫がされています。子どもの成長に合った、読ませたい文章が数多く収録されておりま

す。

2者目、光村図書「国語」。

ひろげようという項目を設け、子どもの関心をさらに広げる工夫

がなされています。

続いて、書写になります。

1者目は教育出版「小学書写」。

なぞり書き文字など、初めて筆を持つ子どもにもわかりやすいよ

うに丁寧に書き方が示されています。

2者目は光村図書「書写」です。

字を書くことに楽しく意識づけができていように工夫されてい

ます。

続きまして、社会科です。

1者目は東京書籍の「新しい社会」。

全体に、「つかむ」「調べる」「いかす」という流れで各単元の

理解を深めることができています。

2者目は教育出版の「小学社会」。

4年生、6年生で静岡の題材が取り上げられており、静岡市の教

材としてはふさわしいと思いました。

続いて地図です。

1者目、東京書籍「新しい地図帳」。

地図中で登場人物が問いかけをし、関連するページを示して知識

を確認させる工夫などがなされています。

2者目は帝国書院「楽しく学ぶ小学生の地図帳」。  
地図マスターで関連知識を確認させるなど、子どもの主体的・対話的な学びを実現する工夫がなされております。  
続いて算数です。  
1者目、東京書籍「新しい算数」。  
実際に手を動かしながら手順を踏んで学習ができる等の工夫がなされております。  
2者目は大日本図書「たのしい算数」。  
子どもがつまずきやすいところがわかりやすく解説されています。  
続いて理科です。  
1者目が学校図書の「みんなと学ぶ小学校理科」。  
子どもが楽しく自主的に学習できる工夫がされており、子どもの将来のヒントになる内容も含まれております。  
2者目は啓林館「わくわく理科」。  
情報量を絞って見やすくし、理解を促す工夫をしています。  
続いて生活科です。  
1者目は大日本図書の「たのしいせいかつ」。  
相手の立場を考えながら、みずからの主体的な行動を促す工夫がされています。  
2者目は日本文教出版「わたしとせいかつ」。  
わかりやすく学習全体の見通しが示されており、家庭教育との接続も意識した内容となっています。  
以上です。

教員部会 教員部会です。学習指導の立場から選定理由について述べさせていただきます。  
国語です。  
東京書籍 対話のやりとりの仕方について、見通しが持てる小単元のつくりとなっており、会話力の定着と向上を目指す工夫がされています。国語のノートのつくり方を掲載し、子どもたちが見やすくてわかりやすいノートづくりができるようになっています。  
光村図書 静岡市の子どものための課題に対応した学び合いができるよう、伝え合う必然性を大切にした対話的な学習を設けています。また単元の見通しを持って課題に取り組みたり、言葉の宝箱など語彙力をつけるための工夫がされています。  
書写です。  
教育出版 硬筆の練習欄があり、硬筆と毛筆の一体化を意識したつくりになっています。  
社会科見学のお礼文など、他教科とのつながりを意識し、複数年にわたって具体例が示されています。  
光村図書 硬筆と毛筆の一体化に向けた工夫がされています。ま

た、筆づかいのポイントが絵で示され、児童にとってイメージしやすくになっています。

書き方については友達と話し合う場が設定されているなど、学び合いを通して書き方を身につけるつくりになっています。

社会です。

東京書籍 学習活動が明示されており、子どもたちが見通しを持って学べるつくりになっています。

学習用語を明確に示し、基礎的・基本的な知識の定着が図りやすいです。また分野ごとに分冊されています。分冊することで焦点化した学習が進められると同時に、1冊分の重さについて配慮され、使いやすくなっています。

教育出版 単元を通して問題解決型の学習が継続的に展開でき、次時に意欲をつなげる構成になっています。静岡市を扱った教材が多く、主体的な学びが期待できます。

具体的には4年生、地震に備えるまちづくりに、中島地区を中心とした静岡市の防災が主教材として扱われています。

地図です。

東京書籍 教科書に示されている気候や地形、歴史や伝統文化に関する情報が教科書にリンクした形で掲載されています。写真・イラストを用いて地球儀の活用の仕方が明確に示されています。

帝国書院 比較・関連づけられる資料を配置し、多角的に社会的事象を見たり考えたりできます。地図の約束・使い方等が示されており、子どもたちの資料活用能力を高める工夫があります。

算数です。

東京書籍 単元末には、単元における大切な見方、考え方が示されていて、数理的な処理のよさに気づくことができ、深い学びにつながるつくりになっています。特に1年生の入門期が充実していて、子どもたちにとって使いやすい配慮がなされています。

学校図書 単元を通して学習への見通しが明確に示されています。見方・考え方を明確にし、さらに子どもたちの意欲・関心を高めながら、新学習指導要領が求めている主体的・対話的で深い学びができるようなつくりになっています。

理科です。

大日本図書 単元が問題解決の学習過程を大切にしたつくりになっています。考察では話し合い活動が多く設定され、友達と議論し、考えを深めながら学習ができます。教科書内に掲載されている資料には、静岡市の資料が使用されています。

啓林館 問題解決の流れを矢印やフラッグを使い、一目でわかるように見える化するなど、静岡市の子どもたちが新学習指導要領の狙う見通しを持ちながら、主体的な学習に取り組めるようなつくりになっています。また、実験の仕方や安全対策が視覚的にわかりや

すく示され、理科が苦手な子にも手順や技能が身につくように工夫されています。

生活です

東京書籍 活動意欲を高める写真があり、気づきの質を高め、子どもたちが他者とかかわりながら考えを深められるように、交流し、学び合う学習の場が設定されています。また、幼時期の教育と児童期の教育の接続を意識した構成になっています。

学校図書 「まなびかたずかん」で学ぶための技法が示され、他教科との関連が図られています。「ものしりのうと」では、活動や表現の仕方をわかりやすく提示し、学び合いを大切にしています。

以上です。

池谷教育長 どうもありがとうございます。

それでは、質疑応答の時間といたします。委員のほうから御質問等がありますでしょうか。

川村委員 算数について質問ですが、小学校1年生で算数というのが、子どもにとってはなかなかハードルが高いというか、数の概念は難しいことだと思うんですけど、この幾つか候補に挙げられた教科書の中で、1年生にとって取っつきやすいというか、算数が嫌いにならないような意味での配慮というのは、どう考えられたのでしょうか。

検討委員長 ただいまの質問につきまして、算数の研究委員から回答させていただきます。

算数科研究委員 それでは、今の御質問について、研究した中での答えを少し案内させていただきます。今ありましたように1年生については、特に一番大事なスタートとしての時期ですので、そこに各社いろいろな配慮があるわけですが、例えば教科書自体のサイズのことでも出ていたんですが、大きくしたり、中のいろんなものについて見やすい、おはじき等についても、今使っている実際のものに合っているようなものを扱ったりということで、子どもが実際に活動するときも、教科書と合っているようなところが使われているということでもあります。

保護者部会の東京書籍の選定理由に、「1年生では他の学年よりも大判で」ということがありますけれども、ここについては、学校図書さんのほうでもサイズを大きなものにして、それでしかもそれは1年生のみではなく、いろんなことが書き込めるように、他の学年についても版のほうを大きくしているということを見ています。そういうところで実際に書き込むこと等を含めて、いろいろできるような工夫ということがなされていたと思います。

川村委員      ありがとうございます。もう1点、理科について質問なんですけども、実は検討委員会のほうを傍聴させていただいたときに、教科書を見ながら説明を伺いました。ある教科書が、酸素と二酸化炭素の関係を燃焼というところの次に、そして、植物の光合成の後に今度は体の呼吸の仕組みというのを並べてあって、一緒に見ていた先生が、これはすごくおもしろいというようなことをおっしゃっていたんです。

そういうことについて、あまりここでは触れていないんですけど、酸素と二酸化炭素が幾つかの別な場面で関係性を持っていることを説明されているんですよというお話を伺って、その配置というか、この順番という面では、皆さんどう見られていたのかと思ったんですけど。

検討委員長      理科の研究委員のほうから説明させていただきます。

理科研究委員    配置については、かなり詳しく見させてもらいました。

今のお話は6年生の教材なんですけど、酸素と二酸化炭素は非常に難しく、子どもにとっては初めて扱うものです。空気というのは日常生活の中で目の前にあるものでありますけれど、その中身についてはなかなか難しく、それを酸素と二酸化炭素をやった段階で、次に光合成のところが入っているんですけど、直接はこの酸素、二酸化炭素も光合成のところはやらないんですけど、ただこの流れの中で教師がある程度補助することもできます。

それから人の体のつくりというところからすぐに入るんですけど、あえて消化から入らずに呼吸から入ることによって、子どもたちが今までの学びを活かしながら理解していくという点では、非常にわかりやすいと思いますので、配列についてはかなりしっかり見ています。

池谷教育長      そのほかはいかがでしょうか。

佐野委員      今回、教科書検定で、QRコードが記載されている教科書が多くございました。それで、この教科書に記載されているQRコードをどう評価されたかということと、想定される使用方法についてどうお考えかということをおっしゃっていただきたいと思います。

国語科研究委員    国語科です。

QRコードを用いている教科書会社が多かったわけですが、主にそのQRコードが出てきて、そこで筆者がどういう思いでその文章を書いたかだとか、そういうことが直接その場でわかるようになって

ています。

今、学校の教室には、そちらにあるような大型モニターがごさいます。その大型モニターを使いながら、その場で筆者の生の声を聞いたりということが国語の場合は可能になってきます。

また、書写で大事なことは、姿勢と書き方、書き順です。それについてQRコードを用いている会社が多くありました。多くはその場で子どもたちが清書するときか練習するときに、そのQRコードを追って姿勢や筆順を見ながら、その場で自分も意識しながら書いていくというところにつながっていくと思います。

社会科研究委員 社会科です。基本的には、地図帳のほうにはQRコードが両方ともはっきりと出ていましたので、そこは確認させていただきました。

例えば帝国書院のQRコードをあけてみますと、動画とか画像をととても大きく拡大できるようなデジタル資料がついています。ですので、画面を見ればどこを見て何を考えたらいいかということが、すごくはっきりわかるように工夫されていました。

もう1つの東京書籍のQRコードをあけますとクイズが載っていて、楽しく学習ができるというような、各社さまざまな工夫がされていました。

そこで優劣をつけるかどうかというのは、なかなか難しい問題ですが、各社ともとてもわかりやすい工夫がされていたということは確認させていただきました。

算数科研究委員 算数です。算数の教科書にも幾つかQRコードがあったんですが、受験だとかいろんなことで、また各学校で非常に大きなモニター等がつけられた場合には、それは有効に使うことができるのかなという意見も出ていましたけれども、特に算数では先ほどの御質問にもあったように、教科書の見やすさ等も研究に入れた中で、QRコードはその中で1つあったら活用しやすいかなと考え、研究のほうをしていました。

理科研究委員 理科です。理科については、QRコードは余り選定の対象にはしていません。

といいますのも、理科はやはり実際の事物・現象を見ながら問題を自分で見つけたり解決したりという過程を大事にしているからであり、やはり問題解決的な学習の流れ、対話的な流れになっているかどうかというところを主な基準にしましたので。

ただし補助として、自分が家庭で自主勉強する上ではあってもいいのかと思いますが、授業の中で使う教科書なので、そのあたりは、QRコードについてはあまり判断の材料にはしていません。

生活科研究委員 生活科です。生活科の各教科書のほうも、かなりQRコード等が各社とも随所に配置されておりました。

主なものは、やはり1年生、2年生は外に出て観察等をする機会が多いんですけども、そこではカバーし切れないような、図鑑のような要素です。そういった資料等が大変各社とも豊富に準備をされていたと思います。

佐野委員 ありがとうございます。総じてその授業でQRコードを活用して、先ほど最初に御説明いただいたような形で授業を進める一助にしていくのと、あと家庭に帰って、理科なんかは家庭に帰ってとおっしゃいましたけれども、お使いになるのはその主眼の部分です。

授業で、果たしてそのQRコードが教科書に載っていて、それを活用していけるのかどうかということは、ちょっと疑問に思ったものですから、今質問させていただきました。

川村委員 今ちょうど、私も佐野委員と同じことを思っていたんですけども、選定のところの判断基準には、各社いろいろ工夫されているので、それ単独では、考慮はするけれども、それほど考えの中には入れないというように受けとめました。私も最初QRコード付き教科書を見たときに、時代に即しているな、過去の教科書と違うなと思ったところですよ。

実際に私たち教育委員でも、QRコードを見て試しました。とても好奇心が刺激されましたが、一方で家庭学習というときに、もしスマホとかあるいはパソコン等の機材がないお子さんへのフォローというんですか、そういうのを現場ではどうされるのか少し心配になりました。その辺はいかがでしょうか。

松村委員 それは各個人によって違うわけだし、セールス等によって違うので、どうなさいますかという質問は答えにくいかなと僕は思うんですけど。

池谷教育長 ちょっと今のは答えにくい質問でしたね。

松村委員 QRコードの使い方をどうしますかという、相対的な質問がなされちゃったんですけど、教える人によって、当然それを教える教員の力量というのものもあるわけです。

それで、ここでは使うべきだ、使うべきでない。あるいは今の御質問のように、スマホを使わせてない家庭だってあるわけだから、今のはちょっと答えにくいんじゃないかと、僕は思うんですけど、いかがですか。

保護者部会 保護者部会のほうでは、あくまで補助的な視点ということで、QRコードは私たちも拝見して、大変参考になったんですけども、ただこれが家庭に帰って、例えば子どもが、お母さんにこれを見たいんだけどといったときに、それを見たい子は見るというような、ちょっと全員の学習の支えになるかということ、そこは難しいところがあるかもしれませんが、あくまで個々の子どもさんの自主的な学びの補助的なところということで、保護者としてはそういう視点で選ばせていただいたということです。

池谷教育長 どうもありがとうございます。

川村委員 私も保護者の方に伺ってみたいところでしたので、ありがとうございます。

池谷教育長 そのほかどうでしょうか、よろしいですか。

各 委 員 質問・意見なし

池谷教育長 それでは、ほかに質問もないようですので、協議に移りたいと思います。

それでは、協議を開始したいと思います。

まず初めに、国語について御意見等ございますでしょうか。

各 委 員 意見なし

池谷教育長 では、御意見もございませんので、投票に移りたいと思います。開票の立ち会いにつきましては、職務代理者の杉山委員にお願いしたいと思います。

事務局は投票用紙を配ってください。

《投票用紙配付・投票用紙記入・投票（投票箱持ち回り）・開票》

教育統括監 開票結果を発表いたします。  
国語、教育出版1票、光村図書5票。  
以上です。

池谷教育長 開票の結果、光村図書が過半数の5票を得ましたので、国語は光村図書を採択いたします。

続きまして書写に移ります。

書写について御意見等ございますでしょうか。

各 委 員 意見なし

池谷教育長 では、御意見もございませんので、投票に移りたいと思います。  
事務局は投票用紙を配ってください。

《投票用紙配付・投票用紙記入・投票（投票箱持ち回り）・開票》

池谷教育長 開票結果の報告をお願いします。

教育統括監 書写、教育出版2票、光村図書4票。  
以上です。

池谷教育長 開票の結果、光村図書が過半数の4票を得ましたので、書写は光  
村図書を採択いたします。  
続きまして社会に移ります。  
社会について御意見等ございますでしょうか。

各 委 員 意見なし

池谷教育長 では、御意見もございませんので、投票に移りたいと思います。  
事務局は投票用紙を配ってください。

《投票用紙配付・投票用紙記入・投票（投票箱持ち回り）・開票》

池谷教育長 開票結果の報告をお願いします。

教育統括監 社会、東京書籍1票、教育出版5票。  
以上です。

池谷教育長 開票の結果、教育出版が過半数の5票を得ましたので、社会は教  
育出版を採択いたします。  
続きまして、地図に移ります。  
地図について御意見等ございますでしょうか。

各 委 員 意見なし

池谷教育長 では、御意見もございませんので、投票に移りたいと思います。  
事務局は投票用紙を配ってください。

《投票用紙配付・投票用紙記入・投票（投票箱持ち回り）・開票》

池谷教育長 開票結果の報告をお願いします。

教育統括監 地図、帝国書院 6 票。  
以上です。

池谷教育長 開票の結果、帝国書院が 6 票を得ましたので、地図は帝国書院を採択いたします。  
続きまして、算数に移ります。  
算数について御意見等ございますでしょうか。

各 委 員 意見なし

池谷教育長 では、御意見もございませんので、投票に移りたいと思います。  
事務局は投票用紙を配ってください。

《投票用紙配付・投票用紙記入・投票（投票箱持ち回り）・開票》

池谷教育長 開票結果の報告をお願いします。

教育統括監 算数、東京書籍 5 票、学校図書 1 票。  
以上です。

池谷教育長 開票の結果、東京書籍が過半数の 5 票を得ましたので、算数は東京書籍を採択いたします。  
続きまして、理科に移ります。  
理科について御意見等ございますでしょうか。

各 委 員 意見なし

池谷教育長 では、御意見もございませんので、投票に移りたいと思います。  
事務局は投票用紙を配ってください。

《投票用紙配付・投票用紙記入・投票（投票箱持ち回り）・開票》

池谷教育長 開票結果の報告をお願いします。

教育統括監 理科、大日本図書 4 票、啓林館 2 票。  
以上です。

池谷教育長 開票の結果、大日本図書が過半数の 4 票を得ましたので、理科は

大日本図書を採択いたします。  
続きまして、生活に移ります。  
生活科について御意見等ございますでしょうか。

各 委 員 意見なし

池谷教育長 では、御意見もございませんので、投票に移りたいと思います。  
事務局は投票用紙を配ってください。

《投票用紙配付・投票用紙記入・投票（投票箱持ち回り）・開票》

池谷教育長 開票結果の報告をお願いします。

教育統括監 生活、東京書籍5票、大日本図書1票。  
以上です。

池谷教育長 開票の結果、東京書籍が過半数の5票を得ましたので、生活は東京書籍を採択いたします。

それでは、ここで10分間の休憩をとります。3時10分から再開としますので、時間までに席に戻るようお願いします。

では、前半の研究委員の皆さん、ありがとうございました。

( 休 憩 )

池谷教育長 再開いたします。  
それではここからは、音楽・図画工作・家庭・保健・外国語・道徳についてお願いします。  
では、まず部会ごとに報告をお願いいたします。

校長部会 校長部会です。

音楽科です。

1者目は教育出版「小学音楽、音楽のおくりもの」。

ねらいに応じて色分け・図式化された楽譜、曲想をイメージしやすい挿絵などで学習意欲を高め、関わり合いを通して音楽表現を工夫し、音楽のよさを見出すような内容となっております。

もう1者は教育芸術社「小学生の音楽」。

曲想や音楽の構造について、要素を絞って確実に技能を身に付け、互いの声や音を聴き合ったり話し合ったりすることにより、自分の思いや意図をもって音楽表現できる内容となっております。

次に、図画工作です。

1 者目は開隆堂「図画工作」です。

制作過程や完成後に交流できる題材が多く、学び合う力を育む学習に重きを置いています。生き生きと制作し、仲間と関わる写真や作品例が多く、子どもたちの学ぶ意欲を高める工夫がされています。

もう1 者は日本文教出版「図画工作」です。

身近な材料を使った多様な造形活動をする中で、創る喜びが味わえる構成となっています。各学年の発達にあった作品例が多く、多様な表現が生かされるように工夫されています。

次に、家庭科です。

1 者目は東京書籍「新しい家庭科」です。

課題発見、課題解決、実践活動、評価・改善という共通した学習の流れとかかわりを重視した活動例で構成され、見通しを持って他者とかかわりながら学習できます。写真が大きく資料が豊富なため、実習や製作のイメージをもちやすくなっています。

もう1 者は開隆堂「わたしたちの家庭科」です。

日常生活と関連づけた、学ぶ必然性のあるめあて、問い、写真やイラストが示され、他者と関わりながら課題を解決できる構成となっています。振り返りでは、家庭・地域の一員として実践的な態度を養うことができるように工夫されています。

次に、保健です。

1 者目は東京書籍「新しい保健」です。

学習の進め方が4つのステップで構成され、見通しを持ち協働して課題を解決していく学び合い学習となるように工夫されています。写真やイラスト、専門的な資料の記載が多く、資料集としての役割も果たしています。

もう1 者は大日本図書「楽しい保健」です。

対話的な学びを中心に据えて学び合いを通して問題解決を図り、学習したことをみずから活用して学びを深め、生活に生かせるように工夫されています。学びやすいよう発達段階に即して、各単元の内容や資料が精選されています。

次に、外国語です。

1 者目は開隆堂「Junior Sunshine」です。

学校生活や実生活と関連づけた身近な場面設定の中で、使う必然性のある英語表現を用いて、児童同士が教え合い学び合うコミュニケーション活動ができるように工夫されています。CAN-DOマップにより、つけるべき力が明示され、学習の自己評価もしやすくなっています。

もう1 者は光村図書「Here We Go!」です。

各Lessonの最初にゴールが示され、3段階で学習を展開する構成となっており、児童が見通しを持って学習を進めることができます。コミュニケーションにおける「4つの大切」が巻頭に示さ

れ、静岡市の取組を生かした協働的な学習や独自教材グローバルタイムの活用が期待できます。

次に、特別の教科 道徳です。

1者目は東京書籍「新訂 新しい道徳」です。

教材配列や発問の工夫、考える手順の明示などにより、道徳的問題を児童が自分の事として捉え、主体的に考えを深め、価値に迫る内容となっています。いじめ問題への対応をユニット教材として設定し、発達に応じて視野を広げて考えられるように構成されています。

もう1者は光村図書「道徳 きみがいちばんひかるとき」です。

学校生活の実態と、児童の成長を考慮した教材の精選と配列がなされ、発達段階に応じて児童が道徳的な問題についてみずから考え、実践に結びつくように構成されています。いじめ問題・共生等の今日的な課題の教材を活用し、他者とかかわりながら考えが深まるように工夫されています。

以上です。

#### 保護者部会

保護者部会です。

音楽科です。

まず教育出版「小学音楽 音楽のおくりもの」。

体全体を使って表現させるなど、リズム感を醸成する工夫がなされております。

2者目は教育芸術社「小学生の音楽」です。

子どもたちが自分だけで学ぶことができるような工夫がなされております。

続いて、図画工作科です。

1者目が開隆堂「図画工作」。

作品づくりにおいてインスピレーションをかき立てる内容となっております、道具の使い方も丁寧に解説されております。

2者目は日本文教出版です。「図画工作」。

子どもの創作意欲を高める内容となっており、子どもの創造性を高める工夫がなされております。

続いて家庭科です。

1者目が東京書籍「新しい家庭科」。

情報量が多く、子どもが自主的に学ぶことができる工夫がなされております。

2者目は開隆堂「わたしたちの家庭科」。

家庭でも実践できる工夫が随所に見えておりました。

続いて保健科です。

1者目が大日本図書「楽しい保健」。

生きる力が身につく様に、あなたならどうしますかというような

視点での話し合いができる内容となっております。

2者目は学研「みんなの保健」です。

児童の不安や悩みへの対処について、わかりやすい内容となっております。

外国語です。

光村図書「Here We Go!」。

楽しみながら学習することができ、中学英語を意識させる内容が充実しておりました。

2者目が啓林館「Blue Sky elementary」。

児童のコミュニケーション活動を通じ、英語で話す機会を設けておりました。

特別の教科、道徳科です。

まず教育出版「小学道徳 はばたこう明日へ」。

スキルトレーニング等、多様な学習活動ができる内容となっております。

続いて日本文教出版「小学道徳 生きる力」。

いじめ防止を全学年での重要なテーマとし、附属される別冊の道徳ノートにより児童が自分の成長を実感できる内容となっております。

以上になります。

池谷教育長 ありがとうございます。では次、最後に教員部会、お願いいたします。

教員部会 教員部会です。

音楽、1者目教育出版。

学び合う音楽では、子どもたちのかかわり合いを通して音楽表現を工夫できるようになっています。基礎的な内容が無理なく修得できる配列になっています。音楽のもとでまとめをし、基礎的な内容を身につける工夫がされています。

2者目、教育芸術社。

楽器の使い方を学んだり、曲のイメージを広げたりするために、写真や挿絵を効果的に用いています。どの児童にもわかるような丁寧な説明がされているなど、音楽のよさやおもしろさを見出しながら、子どもたちが音楽表現を楽しめるつくりになっています。

図画工作、1者目、開隆堂。

製作過程や完成後に、友達同士で交流できる題材を多く取り扱っているなど、学び合う学習に重きを置いたつくりになっています。QRコードを用いて、子どもたちが主体的に学べるようになっています。

2者目、日本文教出版。

造形遊びの題材に力を入れており、身近な材料を使った多様な造形活動を体験できるようになっています。多様な表現方法が用いられていて、子どもたちが自分もこういうようにつくってみたいという気持ちになります。

家庭科、1者目、東京書籍。

写真の示し方が大きいため、子どもたちが実習や製作のイメージを持ちやすくなっています。また、グラフや資料が豊富なため、子どもたちが多面的に知識を習得できるようになっています。

2者目、開隆堂。

基礎基本から創意工夫へと広がる2年間を見通したストーリー性のある題材構成になっています。重要語句が目立つように書かれていたり、自習の過程が一目でわかるように示されていたりと、知識・技能を習得しやすいつくりになっています。

保健、1者目、大日本図書。

単元のスタートに課題の提示や話し合ってみようを位置づけ、他者との対話や学び合いの中から自分たちで問題を見つけ、解決していくつくりになっています。対話を通して子どもたちがみずから主体的に学べる配慮がされています。

2者目、光文書院。

どの単元においても適切な量の課題、問題があり、自分の考えを持ったり、他者と対話をしたりする学び合いが重視されたつくりになっています。

外国語、1者目、東京書籍。

今使われているWe Canと似た構成であるため、これまでの指導法を生かすことができます。わかりやすく5領域を学ぶことができます。初めにゴールが示され、学習に見通しが持てます。Small Talkを重視している点も特徴の一つです。

2者目、光村図書。

静岡市が大切にしてきたコミュニケーションの4つの指針を巻頭に掲載し、単元学習の中で大切にされています。1時間で学ぶ内容が明記され、見通しを持って学習を進める工夫がなされています。

特別の教科 道徳。

1者目、教育出版。

道徳的価値を含んだ狙いに迫る問いが用意されており、主体的・対話的で深い学びが期待できる内容になっています。また、全学年にわたって伝統と文化の尊重に関する教材が充

実しています。

2者目、光村図書。

主体的・対話的な学びを深められる問いが設定されています。また、自分の成長を実感できる学びの記録が位置づけられています。いじめ問題など、現代的な課題を発達段階に応じて取り上げているなど、静岡市の子どもたちが道徳的实践力を身につけるのにふさわしい教材になっています。

以上です。

池谷教育長      ありがとうございました。  
それでは、質疑応答の時間といたします。御質問等がありましたらお願いいたします。

佐野委員      道徳についてです。静岡市は非常に道徳に力を入れてきたという確固たるものがあって、先生方が非常に熱心に取り組んできたということが、我々もすごく強く感じているところなんですけど、道徳の教科書には、よく言われる誘導型といいますか、結論を導いていくような教科書に近いものと、それから子どもたちが自由に考えて着想できるものといった感じの見方があるかと思います。先生方も道徳に関しては非常に技量もお持ちの方が多いと思うんですけど、学習の組み立てが自由にできるであるとか、子どもたちの実情に合わせて授業を進めていくような内容の道徳の授業の見地から、今回選考された中でそういったことの配慮がされたかどうかということをお聞きしたいんですけども、よろしいでしょうか。

検討委員長    ただいまの質問につきまして、検討委員のほうから回答させていただきます。

校長部会      校長部会です。  
道徳では授業の終末に近づくにつれて、自分事としてそれを捉えて、さらにその道徳的实践力に高めたいということを我々はすごく大事にして、そのあたりを見てまいりました。  
それから多様性という意味で、人間づくりという点、そのあたりを示唆していくことも考慮に入れてまいりました。

保護者部会    保護者部会の仕事としましては、まず家庭という観点から少し考えさせてもらいまして、やはりいじめとか命の重みという観点から道徳の教科書を選ぶキーポイントにさせてもらいました。

教員部会      教員部会です。私たちが今の御質問にあったように、まずどのような問いが書かれてあるかということと、あと文章の中で、やはり

最後に子どもたちに問いを持たせるような、これは一体どうなるのでしょうか、あなたならどうしますかというような、そういう子どもたちが考えてみたいと思うような必然性をもてるものがないなと思ひまして、そういうものも選考するときに優先しました。

余り誘導的な質問がたくさんあるものよりは、子どもたちの課題に合ったようなもの、教員が子どもと一緒に解決できるような授業をつくり出せるようなものを選びました。

佐野委員        はい、ありがとうございます。

池谷教育長        そのほかはいかがでしょうか。

川村委員        先ほどとちょっと似ていますが、外国語の教科書については、やはり中学になる前に外国語が嫌いにならないかというか、苦手意識を持たないようなことが必要かと思いますが、その辺でもし皆様が何か補足で、こんなことを考えましたみたいなことがあったら教えてください。

校長部会        校長部会です。好きになるということでは、身近なところということで、静岡市ではグローバルタイムという教材がございますので、それとの併用。つまり精選されている教科書であって、なおかつグローバルタイムにも引き継ぎやすいというようなものを考慮に入れました。

川村委員        ありがとうございます。

保護者部会        保護者部会です。やはり家庭科という観点で、子どもが学校から帰ってきて、家庭の中でお父さん、お母さんなどと、きょうはこんな話があったよというような、子どものほうから話をしてくれるような、学校では楽しみながら本当に学習ができるような観点で教科書があったらいいなと思って選ばせてもらいました。

あとは子どもがなるべく英語、アルファベットになれ親しんで、中学校になって本格的な英語が始まる時に、なるべくつまづかないような学習になってくれるといいなと思って選びました。

教員部会        教員部会です。小学校に英語が入ってきて、担任もちょっと英語が苦手だなというところがあるんですけど、やっぱり大事なのはコミュニケーションで、そこを静岡市では大切にできて、スマイルでやろうとか、アイコンタクトをとろうとか、クリアなボイスでとかいうような、そんなところを大切にしてきたので、そういう点が引き継いでいけるような教科書を選定させてもらいました。

池谷教育長 そのほかはどうでしょうか。

藤田委員 保健に関してなんですが、小学校の4年生ぐらいから、子どもたちの体の変化ということが、自分たちの中で感じる時期だと思います。学校でもキャンプとかそういうのがあったりすると、いろんな教育をされていくのだと思うんですが、この教科書の中でそういったことを、性教育とかいうのを関わっている、自分の未来の体をイメージするとか、健康に感謝するとかいうところで、よりよく書かれているような教科書があったでしょうか。

それとまた保護者としてなかなか教えにくいという部分もあるので、よりよく書かれているというか、そういった教科書があったら教えていただきたいと思います。

検討委員長 ただいまの質問につきましては、研究委員がおりますので、そちらからお答えさせていただきます。

保健調査研究委員 保健の調査研究員です。今の性教育については4年生の領域の中に、育ちゆく体と私という分野があります。そのところで学習を始めていくわけですけれども、子どもたちが恥ずかしがらずに真剣に自分事として自分の体を考えていく。それをあえて、みんな同じではないんだと。自分と他は違う、それが前提であるということが考えられるよう配慮した教科書を選択しました。

以上です。

池谷教育長 そのほかはいいですか。

佐野委員 前半もお聞きしたので、ちょっとお聞きしたいんですけど。QRコードの件です。各教科でQRコードがついている教科書が非常に多いんですけど、各教科でそのQRコードの授業における活用法であるとか、家庭教育に、家庭における活用というものがあるかもしれませんけど、それをお考えの方がいらっしゃったらちょっとお聞きかせください。

検討委員長 最初に学校学習指導の部会のほうから、御検討されたことをちょっと紹介させていただきます。

教員部会 教員部会です。QRコードの活用法としましてプランを検討したのは、やはり教室においてもスクリーンを使ってQRコードを読んでいるということ、子どもたちが親しめるというのが、すぐに見える。

あとは先ほどの話題の中で、家庭における活用というのは使う使わないは各家庭によりけりなんですけども、教科書を持って帰ったときに、それを見たときに、保護者の方と振り返られるようなきっかけになるかなということで、そんなことが検討材料として話題になりました。

以上です。

保護者部会 保護者部会です。もちろん先ほど保健のほうの質問にもちょっと関係があるんですが、例えば子どもの不安とか悩み、そういうものが少し教科書だけではちょっと薄いなというところで、家に帰って、例えばお母さんこれはどうだろうと、お父さんどうだろうといったときに、ちょっと見せてもらおうと。そうするとQRコードを見ると、結構私たちも見たんですけど、かなり詳しく丁寧に論じられ、書かれている、説明されているものですから、家庭に戻ったときに、お母さん、お父さんと一緒に見られるという視点というのは大事なかなと思いました。先ほどの保健の内容のところでもそういうQRコードなんかは、それを中心にということではないんですけども、そういうものが多分家に帰ったときに、お母さんやお父さんも、変な話ですけど、教科書だけを見せられても困るので、そういうものがあるとすごく話がしやすいなど、そういう視点で選ばせていただいたということです。

校長部会 校長部会です。英語の場合は特に、実際にコンテンツが充実している出版社もございました。教員によってその英語力というのは、やはりさまざまですので、アシストにもこれが役立つということもあるなということは考えました。

以上です。

池谷教育長 では、そのほかはよろしいですか。

各 委 員 質問・意見なし

池谷教育長 ではないようですので、質疑応答を終わりたいと思います。  
では次に、協議に移ります。  
それでは、協議を始めます。  
教科ごとということになりますので、最初に音楽についてですので、御意見等がありましたらお願いいたします。

各 委 員 意見なし

池谷教育長 では、御意見もございませんので、投票に移りたいと思います。

事務局は投票用紙を配ってください。

《投票用紙配付・投票用紙記入・投票（投票箱持ち回り）・開票》

池谷教育長 開票結果の報告をお願いします。

教育統括監 音楽、教育出版1票、教育芸術社5票。  
以上です。

池谷教育長 開票の結果、教育芸術社が過半数の5票を得ましたので、音楽は教育芸術社を採択いたします。  
続きまして、図画工作に移ります。  
図画工作について御意見等ございますでしょうか。

各 委 員 意見なし

池谷教育長 では、御意見もございませんので、投票に移りたいと思います。  
事務局は投票用紙を配ってください。

《投票用紙配付・投票用紙記入・投票（投票箱持ち回り）・開票》

池谷教育長 開票結果の報告をお願いします。

教育統括監 図画工作、開隆堂6票。  
以上です。

池谷教育長 開票の結果、開隆堂が6票を得ましたので、図画工作は開隆堂を採択いたします。  
続きまして家庭に移ります。  
家庭について御意見等ございますでしょうか。

各 委 員 意見なし

池谷教育長 では、御意見もございませんので、投票に移りたいと思います。  
事務局は投票用紙を配ってください。

《投票用紙配付・投票用紙記入・投票（投票箱持ち回り）・開票》

池谷教育長 開票結果の報告をお願いします。

教育統括監 家庭、東京書籍2票、開隆堂4票。  
以上です。

池谷教育長 開票の結果、開隆堂が過半数の4票を獲得しましたので、家庭は開隆堂を採択いたします。  
続きまして保健に移ります。  
保健について御意見等ございますでしょうか。

各 委 員 意見なし

池谷教育長 では、御意見もございませんので、投票に移りたいと思います。  
事務局は投票用紙を配ってください。

《投票用紙配付・投票用紙記入・投票（投票箱持ち回り）・開票》

池谷教育長 開票結果の報告をお願いします。

教育統括監 保健、大日本図書6票。  
以上です。

池谷教育長 開票の結果、大日本図書が6票を得ましたので、保健は大日本図書を採択いたします。  
続きまして、外国語に移ります。  
外国語について、御意見等ございますでしょうか。

各 委 員 意見なし

池谷教育長 では、御意見もございませんので、投票に移りたいと思います。  
事務局は投票用紙を配ってください。

《投票用紙配付・投票用紙記入・投票（投票箱持ち回り）・開票》

池谷教育長 開票結果の報告をお願いします。

教育統括監 外国語、光村図書6票。  
以上です。

池谷教育長 開票の結果、光村図書が6票を得ましたので、額国語は光村図書を採択いたします。  
続きまして、特別の教科 道徳に移ります。  
道徳について御意見等ございますでしょうか。

各 委 員 意見なし

池谷教育長      では、御意見もございませんので、投票に移りたいと思います。  
事務局は投票用紙を配ってください。

《投票用紙配付・投票用紙記入・投票（投票箱持ち回り）・開票》

池谷教育長      開票結果の報告をお願いします。

教育統括監      特別の教科 道徳。教育出版 3 票、光村図書 3 票。  
以上です。

池谷教育長      開票の結果、2 者が 3 票ずつと同数でしたので、地方教育行政の  
組織及び運営に関する法律第14条第 4 項の規定に基づき、私、教育  
長が図書を決するものとし、光村図書を採択いたします。

光村図書の手引き「考えよう、話し合おう」による主体的、対話  
的で学びを深められる 3 つの問い、そういったものによって、周り  
の人と一緒に考え、学び合えるというところ、あるいはクラスづく  
りといった点を生かしたいと思います。

では、以上で議案第 9 号 小学校「全ての教科」教科用図書の採  
択を終了いたします。

検討委員、研究委員の皆さんありがとうございました。

ここで 4 時まで休憩といたします。4 時に再開しますので、時間  
までにお席にお戻りください。

（ 休 憩 ）

池谷教育長      再開いたします。

＜議案第 10 号 令和 2 年度使用 静岡市立の高等学校用教科用図書の採択について＞

教育総務課長      議案説明

池谷教育長      ただいまの件につきまして、御意見、御質問等がありましたらお  
願いいいたします。

各 委 員      質問・意見なし

池谷教育長      よろしいでしょうか。事前に教育委員会協議会で説明を受けてい

る話ですね。御意見、御質問もないようですので、この件につきましては原案どおり承認ということによろしいでしょうか。

各 委 員 異議なし。

池谷教育長 それでは、議案第10号は原案どおりの承認といたします。

(3) 閉会

池谷教育長 令和元年7月教育委員会定例会を閉会します。  
2日間、お疲れさまでした。

午後4時05分